

令和 2 年 度 事 業 報 告

(令和 2 年 4 月 1 日 ～ 令和 3 年 3 月 31 日)

- 活動重点
- 特殊詐欺被害防止対策の推進
 - 安全・安心まちづくり活動の推進
 - 少年非行防止・保護対策の推進

事業別	事業内容
1 会議の開催等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新型コロナウイルス感染拡大防止対策により、5月1日(金)、岡山市北区「メルパルク岡山」において予定していた第1回理事会を中止し、総会に付議する事項等について書面審議として、全理事から承認を得て5月11日(月)みなし会議により決定した。 ○ 上記に同じく5月25日(月)、岡山市北区「メルパルク岡山」において開催予定の令和2年度通常総会も書面審議となり、全正会員から承認を得て6月9日(火)みなし会議により、令和元年度事業報告及び収支決算報告等各議案とも承認された。 ○ 三密防止をはじめとする新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底した上で、令和3年3月18日(木)、岡山市北区「メルパルク岡山」において、第2回理事会を開催し、令和3年度事業計画・収支予算(案)及び主たる事務所の移転等を審議し、原案どおり、議決承認された。
2 地域安全(防犯)活動	<p>(1) 特殊詐欺の被害防止活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 7月17日(金)、県警察本部会議室において、警察本部、防犯協会、岡山県立大学等関係者が集まり、「だまされんのじゃ岡山県・県民運動」の一環として、県警察本部と共同により、同大学(デザイン学部造形デザイン科教授、学生)に作成依頼した特殊詐欺被害防止広報啓発用動画(DVD・BD)の発表会を開催した。 ○ 8月13日(木)の山陽新聞広告欄を活用した「特殊詐欺被害防止懸賞クイズ」(岡山県実施)に協賛し、抽選による正解者5人に対する賞品(ブドウ)を提供した。応募総数1,794件(前年対比+206件) ○ 9月と10月(地域安全運動)の2か月間、服部管楽器店運営の「表町ビジョン(大型モニターを使用した動画広報)」を活用し、杉良太郎以下有名芸能人が出演した「家族の絆でSTOP!オレオレ詐欺」を流して広報啓発を行った。 ○ 10月28日(水)、岡山市東区新地公会堂における「高齢者教室(新地なかよしサロン)」において、当協会専務理事が特殊詐欺被害防止講話(高齢者約20人出席)を行った。 ○ 11月17日(火)、新庁舎の警察本部会議室において、生活安全部長

等陪席の下、「J A 共済連岡山防犯資材贈呈式」を行い、青江運営委員長から、特殊詐欺等被害防止用自動通話録音機60台を寄贈され、県下地区防犯連合会に配付した。なお、今回の支援で3年連続となった。

○ 警察本部等との連携を強化し、増加傾向にある特殊詐欺の被害防止対策を推進し、

- ・ 広報用ティッシュペーパー 13,000個(2種類)
- ・ 広報用マスク 3,000枚
- ・ 冊子「悪質商法対策マニュアル」 3,000部

を地区防連及び関係機関に配付するなど、広報啓発活動を実施した。

また、県等が主唱する特殊詐欺被害防止ネットワークに参画し、関係機関団体との連携を図った。

○ 昨年度、全面リニューアルした当協会ホームページに、警察本部が作成した「4半期ごとの特殊詐欺被害防止広報資料」を掲載し、積極的な広報啓発活動に取り組んだ。

(2) 地域安全活動の推進

○ 全国地域安全運動の取り組み

・ 全国地域安全運動開始当日の10月11日(日)山陽新聞朝刊(約41万部発行)を活用して、同運動の広報啓発を図った。

・ 「防犯ポスター・標語・青パト写真」の募集

全国地域安全運動行事の一環として、小・中・高校生・一般を対象とした防犯ポスター・標語・青パト写真の募集を行い、県下各校等からポスター9点、標語312点、青パト写真6点の応募があった。

県警察本部と当協会が第1次審査の上、優秀作品を全国防犯協会連合会(以下「全防連」という。)の審査に付し、青パト活動写真部門において、美咲警察署スクールサポーター野元穩敬さんの「元気な声でエアータッチ」

が佳作を受賞された。

・ 例年、岡山県、教育委員会、警察本部、防犯協会の共催により地域安全運動期間中に開催する「犯罪のない安全・安心まちづくり表彰式」は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底して開催し、それぞれ表彰伝達を行った。

また、セイフティーマイツを派遣するなどした県下各地区(警察署)防犯連合会(以下「地区防連」という。)における期間中の推進大会、パトロール出発式、各種キャンペーン等の大半が新型コロナウイルス感染拡大防止対策により中止となり、主に、

ポスター 500枚

チラシ 11,000枚

の広報用資料を作成、配布等による広報啓発活動となった。

○ セイフティーマイツの活動

地域安全活動の広報スタッフ「セイフティーメイツ」4人を4月8日(水)、岡山県警察本部特別会議室において、警察本部長出席のもと、岡山県防犯協会長と警察本部長の連名により委嘱し、県下各地域で開催された地域安全推進大会等の行事や防犯広報、防犯展等各種キャンペーンに、延べ19回参加させ、地域住民の自主防犯意識の高揚を図った。

○ 「歳末警戒合同パトロール」等の実施

12月1日(火)、岡山中央警察署において、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を図ったうえで開催された「歳末警戒合同パトロール」出発式に警察本部生活安全部長、地元警察ボランティアと共に当協会専務理事が出席のもと、防犯広報・啓発活動を実施した。

○ 全防連広報誌「月刊 安心な街に」への投稿

- ・ 4月号 第3回「学生ボランティアフォーラム」を開催
- ・ 5月号 警察と大学が特殊詐欺被害防止広報啓発動画を制作
- ・ 1月号 特殊詐欺被害防止対策「J A共済連岡山が防犯対策電話録音機を贈呈」
- ・ 3月号 「防犯してます」～岡山県学生防犯ボランティア連絡会(おにたいじ)

が掲載され、活発な活動の様子を全国に紹介した。

(3) 岡山ガーディアンズの活動

○ 当協会の実働部隊として位置付けている「岡山ガーディアンズ」は、毎週月・土曜日夜の定例活動日を中心に岡山市内の商店街、繁華街、岡山駅周辺のフットパトロール等の活動を継続実施しており、少年補導や有害環境の排除活動等に努めた。

○ 活動に必要な知識技能を身につけるための護身術、救命救急訓練や法律等について研鑽した。

○ これら岡山ガーディアンズの活動に対して、物品の供与等積極的な助成を行った。

(4) 犯罪抑止対策の推進

○ 犯罪の発生実態に即して、重点を指向した広報啓発活動を推進した。特に、高齢者を中心とした特殊詐欺被害防止として、広報紙「防犯おかやま」に関連記事を掲載するとともに、各種広報啓発資料を活用して注意喚起に努めた。

○ 県自転車防犯登録会(岡山県自転車軽自動車商協同組合、岡山県二輪車普及安全協会)等と連携して、自転車等の盗難防止と被害品の早期回復を図るため、鍵かけ運動、自転車防犯登録・グッドライダー防犯登録の推進等の広報に努めた。

○ 例年開催する「岡山県自動車盗難等防止対策協議会総会」は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策により、9月25日(金)付で書面審議とした。

(5) 地域安全情報の発信と広報紙のコンクール実施

地区防連では、地域住民による自主的な地域安全活動を促進するため、創意工夫を凝らし、タイムリーかつ分かりやすい紙面に配慮した月単位及び随時の広報紙「地域安全ニュース」等を作成し、積極的な情報発信に努めている。

全国地域安全運動を前に当該ニュース紙のコンクールを実施し、応募作品39点について審査の結果、

- 最優秀 岡山西防犯連合会
- 優 秀 備前防犯連合会
- 〃 児島防犯連合会
- 〃 笠岡防犯連合会

を表彰した。

(6) 広報紙「防犯おかやま」の発行

5月、10月、1月の年3回、時節に応じた内容の広報紙「防犯おかやま」を合計約6万部作成、発行し、会員や関係機関・団体に配布するとともに、防犯協会ホームページに更新掲載した。

掲載記事については、自主防犯ボランティア(防犯パトロール隊)の活動紹介や防犯一口メモ、お知らせコーナーなど県民の身近な内容にした。

なお、当該広報紙は、県立図書館でも閲覧可能として、広く県民に情報発信している。

(7) その他広報資料等の配付・斡旋

自主防犯ボランティアへの支援として

- ・ 冊子「防犯CSR活動」 550部
- ・ 防犯ベスト 90着
- ・ 月刊「安全な街に」 毎月235部
- ・ 防犯手帳 100冊
- ・ 防犯カレンダー 50部
- ・ DVD「子供の犯罪被害防止」 19枚
- ・ CD「青パト用防犯アナウンス」 60枚
- ・ 冊子「防犯ボランティアマニュアル」 285部

を地区防連、関係機関・団体等に配付(斡旋)した。

(8) 新型コロナウイルス感染拡大防止対策により中止した研修会等

例年8月ころ、警察本部と共同による開催する「地区防犯連合会事務担当者研修会」、2月ころ、県警察本部との共同により県下10大学・短期大学のボランティア団体の大学生「岡山県学生防犯ボランティア連絡会(通称：おにたいじ)」や指導者等が参加して開催する「学生防犯ボランティアフォーラム」は新型コロナウイルス感染拡大防止対策により中止した。

3 風俗環境
浄化協会の

(1) 風俗環境浄化協会の事業

- 県公安委員会からの委託事業である風俗環境浄化活動業務について

<p>事業及び活動</p>	<p>ては</p> <p>風俗営業管理者講習会(定期20回・206人)</p> <p>風俗営業許可及び構造設備変更申請に係る実地調査(115件)等を関係警察署と連携して適正に実施するとともに、少年指導委員の支援を推進した。また、各事業と並行して、チラシ、標語入りボールペン、トートバッグ等を配付して、遵法営業、健全営業に努めるよう指導した。</p> <p>なお、今回は、上記配布資料に加え、新型コロナウイルス感染拡大防止対策資料を配付するとともに、講習の冒頭で、対策の強化を促進した。</p> <p>○ 風営適正化法の一部改正に伴い、「風俗営業管理者の手引き」(当協会が作成し、各地区で開催する風俗営業管理者講習会で活用)を300部作成した。</p> <p>(2) パチンコ店に対する立入調査</p> <p>岡山県遊技業協同組合の委託を受けて、パチンコ遊技機の不正行為・不正改造の防止のため、当協会遊技業機器調査員による県下のパチンコ店への立入調査を実施し、不正事案の根絶と風俗環境の浄化等営業の健全化を推進した。</p>
<p>4 少年の健全育成と非行防止活動</p>	<p>(1) 防犯作文の募集、作文集の作成等</p> <p>中国防犯連合会連絡協議会(以下「中防連」という。)主催の中学生を対象とした防犯作文の募集を行い、48校：417編の応募があった。警察本部と当協会とで第一次審査を行い、優秀作品5編を中防連の最終審査に付した結果、3編が優秀作品に選ばれた。</p> <p>なお、優秀作品については、従来の隔年発行の文集形式を改め、当協会のホームページに、管区内5県の優秀作品掲載して披露する形式として、令和3年1月25日(月)に当県分を掲載した。</p> <p>(2) 立ち直り支援活動の実施</p> <p>令和2年6月20日(土)、少年サポートセンター主催の立ち直り支援活動に参加し、岡山市中区内のボランティア所有の田んぼで、田植えを行った。</p> <p>(3) 「自転車鍵かけコンテスト」中止</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大防止対策により、例年実施してきた県警察本部等と連携の「自転車鍵かけコンテスト」は中止となった。</p>
<p>5 暴力団排除、けん銃根絶及び薬物乱用防止活動</p>	<p>例年実施された「暴力追放・銃器根絶運動推進県民大会」、「薬物乱用防止対策推進本部本部会」及び「岡山県銃器根絶運動推進本部幹事会」が、新型コロナウイルス感染拡大防止対策により開催が中止され、書面表決や資料配布による情報交換となった。</p>

<p>6 表彰</p>	<p>(1) 防犯功労者等の表彰</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 岡山県警察本部長・(公社)岡山県防犯協会長連名表彰 <ul style="list-style-type: none"> ・ 5月25日(月)開催予定の当協会通常総会が中止となり、 防犯功労団体 10団体 防犯功労者 15名 は各地区ごとの表彰伝達とした。 ・ 全国地域安全運動(10月11日～20日)の期間中における表彰においても、新型コロナウイルス感染拡大防止対策により、 防犯功労団体 10団体 防犯功労者 40名 を各地区ごとの表彰伝達とした。 ○ 全国・中国管区表彰 「犯罪のない安全・安心まちづくり表彰式」において、 <ul style="list-style-type: none"> ・ 全防連表彰 防犯功労団体 該当なし 功労ボランティア団体 1団体 防犯荣誉金章 2名 防犯荣誉銀章 4名 の表彰伝達を行った。また、 防犯荣誉銅章 12名 ・ 中防連表彰 防犯功労団体 2団体 防犯功労者 12名 を各地区ごとの表彰伝達とした。 <p>(2) 応募作品等の顕彰 前掲、防犯作文・ポスター・標語の応募者については、警察本部長と当協会長の連名で表彰するとともに、応募者全員に参加賞を贈って顕彰した。</p>
<p>7 広報資料等の作成・配布・貸出</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域安全運動等が展開されるに際して、広報・啓発用として、 <ul style="list-style-type: none"> ・ ポスター(防犯タイアップポスター「ちびゴジラ」) 500枚 ・ 歳末防犯チラシ 20,000枚 ・ 広報用ティッシュ 300個 ・ クリアファイル 100枚 ・ 懸垂幕 55本 <p>を作成、斡旋して配布・掲出等した。また、山陽新聞、産経新聞に掲載するなどして、県民に運動への参加を呼びかけた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 前年度全面リニューアルした当協会ホームページをビート導入、SSL化等のセキュリティー対策を強化するとともに、地域安全活動欄内に、警察本部が作成する特殊詐欺被害防止情報を掲載した。

<p>8 防犯器具類の普及・斡旋事業</p>	<p>○ 各地区で開催する防犯展等には、優良防犯器具等を搭載した防犯指導車にセイフティメイツを同乗させて解説させるなどして、普及に努めた。</p> <p>○ あらゆる機会をとらえて優良防犯器具類の斡旋・普及に努めた結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防犯ボール 182個 ・ 防犯腕章等 280個 ・ 防犯ブザー 24個 ・ 警察官立寄所札 11枚 <p>を斡旋した。</p> <p>○ 古物業者の申し込みにより、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 古物商許可標識 645枚 ・ 行商従業者証 101枚 <p>を作成、配付した。</p>
<p>9 会議等への出席</p>	<p>○ 10月27日(火)、インターネットを利用し、全防連主催の専務理事全国会議(オンライン会議)に専務理事が参加し、情報交換等を行った。</p> <p>○ 従来、広島市内で開催された中防連総会は開催中止となり、書面審議となった。</p> <p>○ 令和3年2月25日(木)、全防連主催の西日本ブロック会議(オンライン会議)に専務理事が参加し、情報交換等を行った。</p> <p>○ 8月27日(木)及び令和3年1月18日(月)、岡山県警察学校において、初任補修科生に対して、防犯協会の概要、警察ボランティアの活動等について講話し、認知度の向上に努めた。</p>